



みの 読書で実る みんなの秋!!

いよいよ2学期! 学習、行事、部活動…
実りの多い時間をみんなでつくりましょう!

活動のヒントや、**ちょっとした息抜き**は、
「**本にあり!**」です。

『秋に読みたい本』をご紹介します。
ぜひ図書館に立ち寄ってくださいね!



秋 おすすめの本



さみしい夜の ページをめくれ

主人公、うみのなか中学校
3年生タコジローは、今まさ
に、進路に迷っていた。そ
んなとき、あやしいヒトデの
占い師に出会い…。



追悼: 東野圭吾さん

ミステリー作家として、世
界的な活躍をされていた
東野圭吾さんが7月に
亡くなりました。

読みやすい文章で、おど
ろくようなトリック、人間の
裏の心を描いた作品は、
世界の約40もの国で愛
されています。作品は映
画、ドラマ化されたものも
多いです。

ハズレ無しの作品たち。ぜ
ひ読んでみてください!



部活をがんばる 中学生のための勉強法

忙しい毎日、好きなこともし
たい…結局、学習が後回
し? この本をちらっとでも読
んでみましょう! コツになるこ
とが多く書かれています!

7月に借りた本の返却をお願いします!
→8月28日(金)まで

閉館しているときは、図書館前の返却ボックスを利用してください。



本で感じる戦争

今年は「戦後 81 年」。実際に体験した人が本当に少なくなっています。終戦した夏、ニュース、ドラマなどが多くありました。平和だからこそ、毎日があります。本でも、読む、感じる、考える機会をぜひ増やしてみてください。

国語の教科書より



「大人になれなかった弟たちに…」(米倉斉加年)



「眠る盃」(「字のない葉書」)(向田邦子)



詩「挨拶—原爆の写真によせて」(石垣りん)

絵本の世界で…



まちゃんと(松谷 みよ子)



「ドームがたり」(アーサー・ビナード)



「へいわってすてきだね」(安里 有生・長谷川義史)



「へいわとせんそう」(谷川俊太郎)

よく知られた作品…実際に読んでみよう！



「火垂るの墓」(野坂昭如)



「アンネの日記」(アンネ・フランク)



「この世界の片隅で」(こうの史代)

悲惨な戦いと生活…実話、写真の本

なぜ戦争は起こる？どう生きる？



「池上彰の君と考える戦争のない未来」(池上彰)



「13 歳からの戦争学」(小川和久)



「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」(プレイディみかこ)



「できごと」と「暮らし」が知る戦争の46か月



「わすれないヒロシマ・ナガサキ」1・2



イギリスの中学で、人種や、持つお金のちがいで生まれる、主人公のモヤモヤが多く描かれます！みんななら、どうする？

新しい学級文庫・学年文庫

Ⅱ学期の始まりに合わせて、学級文庫、学年文庫の本を替(か)えています。朝読書や休みの時間に、どんな内容が入っているか、ぜひ見てくださいね！
図書館の本は、みんなの本です！たいせつに！

